

信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023 年 4 月 18 日

「閉塞性肺疾患における刀鞘型気管および気管の画像的指標の臨床的意義の解析」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5806
研究課題名	閉塞性肺疾患における刀鞘型気管および気管の画像的指標の臨床的意義の解析
所属(診療科等)	信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科
研究責任者(職名)	北口良晃(講師)
研究実施期間	医学部長による許可日～2028 年 2 月 28 日
研究の意義、目的	胸部 X 線にて気管の横径が小さくなる所見を刀鞘型気管と言いますが、その臨床的意義は未だに不明な点が多いです。この研究は慢性閉塞性肺疾患や喘息などの閉塞性肺疾患において刀鞘型気管や気管の内腔面積などがどのような臨床的特徴と関係があるのか明らかにするためにいきます。
対象となる方	2012 年 4 月 1 日から 2021 年 10 月 31 日の期間に当科外来を初めて受診され、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、喘息 COPD オーバーラップあるいは喘息と診断された患者様。
利用する診療記録	年齢、性別、体重、身長、喫煙歴、血液検査データ、胸部 CT 所見、精密呼吸機能検査所見(同時に行う 6 分間歩行試験、健康関連 QOL 質問票の結果を含む)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、胸部 CT における気管径の解析等を行い、どのような臨床的特徴と関係しているか調べます。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):北口良晃 信州大学医学部附属病院 呼吸器・感染症・アレルギー内科 講師 電話:0263-37-2631

診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。